

# 今月の一言

## キーワード：天国は地獄の始まり

どんなビジネスにも「ライフサイクル」があります。

**導入期（無競争）→成長期（競合増加）→転換期（競争激化）→安定期（淘汰）**

不況期に「大変だ」と騒いでいる会社の大半は、好況のとき「このまま好況が続くだろう」と思っていた。反対に、景気が落ち込むことを織り込んでいち早く対策を練っていた会社は、不景気の煽りをさほど受けない。何が違うかという、事前準備にほかなりません。H26の売上額は約42億円の予定。H22の売上額は23億円と4年前より19億円増加しています。（23億円は異常だと思いますが事実です）いいときこそ「悪くなるかもしれない」と考えて手を打つことが大切です。H22年度も、事業計画を全員で考えてアクションプログラムも作成し実行していました。

急激な潮目の変化に遭遇した場合は、ビジネスモデルの転換にいち早く着手・準備した企業が不況期を生き抜いていきます。好景気から不景気に潮目が変わると先月まで売れていたものが突如売れなくなります。「天国は地獄の始まり、地獄は天国の始まり」という格言があります。良くなった景気や商売はいつしか必ず悪くなる時が来るし、またその逆もあります。悪くなった景気や商売はいつかは必ず良くなる時が来る。重要なのは、好景気には悪くなった時の備えをする。反対に悪い時は、良くなった時のイメージを描きながら具体的な行動をして備える。

**今する事は  
彼を知りて 己をしれば 百戦殆うからず  
しっかりと準備し行動する事が大切です**

**2014年11月25日**

さいのう とある



追伸：寒くなりました。インフルエンザ等の風邪に注意してラストスパート！